

会社概要／株式の状況 (2020年2月29日現在)

会社概要

会社名	シンメンテホールディングス株式会社 (英文表記: Shin Maint Holdings Co.,Ltd.)
資本金	236,000千円
上場証券取引所	東京証券取引所マザーズ
従業員数	189名(連結)
本店所在地	〒140-0011 東京都品川区東大井二丁目13番8号 ケイヒン東大井ビル 3F TEL 03-5767-6461 (代表)
創業年月日	1999年10月
事業内容	店舗・施設の設備機器及び内外装等の トータルメンテナンスサービス事業を行う 子会社の経営管理

役員

代表取締役会長兼社長	内藤 秀雄
専務取締役	村山 政昭
常務取締役 CFO	大崎 秀文
常務取締役	内藤 剛
社外取締役	脇本 源一
常勤監査役	上野 満雄
社外監査役	山縣 有徳
社外監査役	田村 稔郎

株主メモ

〔事業年度〕	毎年3月1日～翌年2月末日まで
〔剰余金の配当基準日〕	8月31日 2月末日
〔定時株主総会〕	毎年5月中
〔株主名簿管理人〕	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
〔事務取扱場所〕	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〔郵便物送付先〕	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031(通話料無料)
〔公告の方法〕	当会社の公告は、電子公告により行います。 http://www.shin-pro.com/ 但し、やむえない事由により、電子公告によることが できない場合は、日本経済新聞に掲載しております。

シンメンテホールディングス株式会社

〒140-0011 東京都品川区東大井二丁目13番8号 ケイヒン東大井ビル 3F TEL:03-5767-6461(代表)

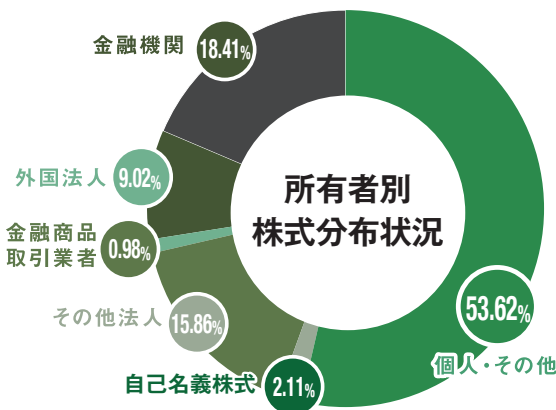
株式の状況

発行可能株式総数	12,000,000 株
発行済株式の総数	5,302,198 株 (自己株式114,302株を除く)
株主数	1,648 名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
内藤 秀雄	1,167,800	22.02
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	672,300	12.67
株式会社乃村工藝社	548,424	10.34
内藤 剛	391,000	7.37
株式会社Shu Management	200,000	3.77
合田 利恵	189,000	3.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	151,400	2.85
MSIP CLIENT SECURITIES	106,600	2.01
NOMURA PB NOMINEES LIMITED A/C CPB30072 482276	101,700	1.91
アンドン株式会社	100,000	1.88

(注) 1. 当社は、自己株式114,302株を所有しておりますが、持株比率は自己株式を除外して計算しております。
2. 持株比率は小数点第3位を切り捨てて表示しております。



連結財務ハイライト

■連結貸借対照表より (単位:千円)

科 目	第34期	第35期
資産合計	5,025,148	5,897,734
負債合計	2,752,746	3,279,378
純資産合計	2,272,402	2,618,356

■連結損益計算書より (単位:千円)

科 目	第33期	第34期	第35期
売上高	9,844,776	14,152,117	15,678,393
経常利益	335,619	644,305	854,320
親会社株主に帰属する当期純利益	250,215	501,909	591,978

第35期 株主通信

2019.3.1 ▶ 2020.2.29

BUSINESS REPORT

シンメンテホールディングス株式会社



ごあいさつ



代表取締役会長兼社長
内藤 秀雄

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の1日も早い収束を心よりお祈り申し上げると共に、医療従事者の皆様をはじめ、最前線で新型コロナウイルスと戦ってくださっている方々に感謝申し上げます。

当社は経営理念に私の信条でもある「夢新」(むしん、ゆめあらた)を掲げて、常に新しいことにチャレンジし続けてきました。

当社のビジネスモデルとしましては、チェーン店、外食産業、小売業、理美容・介護業界など、さまざまな業態でチェーン化を展開している店舗で発生する修理・修繕、メンテナンス業務を行っています。修理・修繕において長年培ってきました協力会社様とのネットワークを駆使して速やかに、安価に精度の高いサービスを提供しています。メンテナンスの修理を担当する協力会社様(メンテキーパー)は1万社を超えました。案件

の内訳は厨房機器、給排水関連、空調、電気、保守などです。

当社は、更なる成長に向けての事業領域拡大のためにシンプロメンテ株式会社、株式会社テスコを子会社として2017年9月にホールディングス化しました。当期はテスコとの統合3年目として、想定以上の統合効果が実現できたためシンプロメンテ、テスコともに互いの強みを発揮し過去最高益を更新しました。

現在、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大が国内外の経済に影響を及ぼしていますが、当社が提供しているメンテナンスサービスは店舗運営に欠かせないものであり、一定量のサービス需要は常に存在すると考えております。

これからも株主の皆様のご期待に添えられるよう、日々精進してまいりますので、今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

IRインフォメーション

株主優待制度

●対象となる株主様

毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された株主様のうち、当社株式を1単位(100株)以上保有されている株主様を対象といたします。

●株主優待の内容

保有株式数	優待内容
100株以上、300株未満	全国共通お食事券ジェフグルメカード 500円相当分の交付
300株以上、900株未満	全国共通お食事券ジェフグルメカード 1,000円相当分の交付
900株以上	全国共通お食事券ジェフグルメカード 3,000円相当分の交付

※「全国共通お食事券ジェフグルメカード」とは、全国35,000店舗の加盟店でご利用いただけるお食事券です。

(注) 2020年3月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割しておりますが、当期末日を基準日とする株主優待につきましては、株式分割前の株式数を基準に実施しております。

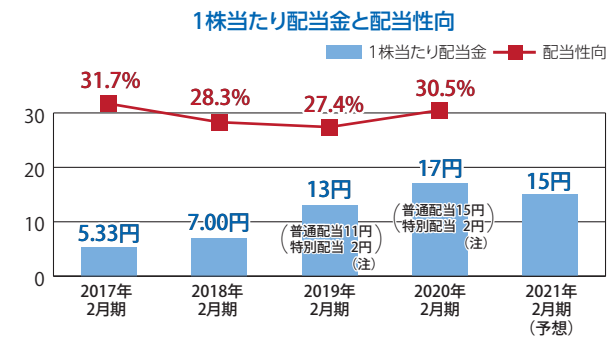
●贈呈時期

毎年、定時株主総会終了後にお送りする「定時株主総会決議ご通知」とともに発送しております。



配当につきまして

●配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針とし、配当と株主優待の総合的な株主還元を強化していくことを目指します。



(注) 2020年3月1日を効力発生日として普通株式1株を2株に分割、及び2020年2月期までの分割についても、配当金に関しては遡及修正を行い表示しております。
売上高、各利益が予想を上回る結果になったことに加え、繰延税金資産の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益が当初計画を超過する見通しとなったことによります。

■ トップインタビュー

M&Aのチャンスに積極的に動き、加速する環境・エコの潮流に乗り、飲食以外のお客様との取引の拡大に取り組んでまいります。

今こそお客様に寄り添い、信頼を獲得し、足元の環境変化への対応に専念してまいります。

Q 2020年2月期(当期)業績についてお聞かせください。

A 当期の業績につきましては、売上高、各利益ともに過去最高を更新するなど、株式会社テスコとの統合3年目として、想定以上の統合効果を実現できました。売上高はシンプロメンテ株式会社、株式会社テスコともに依頼件数の増加により過去最高を更新し、経常利益は5期連続、過去最高益を更新しました。

当社グループ売上高の大半を占める「緊急メンテナンスサービス」では、新規顧客の獲得に加え、既存顧客のサービス対象店舗数及びメンテナンスの対象種類の増加による依頼数の増加により、好調に推移しました。

突発的な設備・機器の不具合発生を未然に防ぐための「予防メンテナンスサービス」では、当社グループのメンテナンス実績が評価され、大手チェーン企業の店舗を中心に既存サービスであるエアコン、冷凍・冷蔵機器についての事前整備・点検・洗浄が好調でした。

上記の結果、売上高156億78百万円(前年同期比10.8%増)、営業利益8億44百万円(同33.6%増)、経常利益8億54百万円(同32.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益5億91百万円(同18.0%増)と当期も増収増益を達成しました。

Q 2021年2月期(今期)の業績見込みと今後の展開についてお聞かせください。

A 新型コロナウイルスの世界的拡大が国内外の経済に影響を及ぼしています。当社グループが提供するメンテナンスサービスにおいても、受注件数に影響が及んでいますが、メンテナンスサービスは店舗運営に欠かせないものであり、一定量のサービス需要は常に存在すると考えております。今こそお客様に寄り添い、信頼を獲得し、足元の環境変化への対応に専

念してまいります。

外食産業のお客様においては、数日間の店舗営業停止を決めた企業もございます。長い期間の店舗停止を経験したことのない店舗が多い中、停止期間中の定期点検・作業、店舗再開時の技術サポートを求められる事案が増えております。このような中、「メンテナンス道場」研修マニュアルの抜粋版を作成し、お客様に配布したり、店舗再開チェックリストを提供したりして、安全・確実な営業再開を支援していきます。

今期の業績予想につきましては、感染症拡大の緊急事態宣言が発令された現時点において、合理的に算定することが困難なことから未定としております。

また、新型コロナウイルスの影響で、「中期経営計画」の策定は1年延期としました。現状は「今期、足元の環境変化への対応に専念する」、「M&Aのチャンス。積極的に動く」、「環境・エコの潮流が加速。流れに乗る」、「飲食以外のお客様との取引を急拡大させる」の方針を掲げて取り組んでまいります。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

A 当社は配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としています。当期の期末配当は、1株当たり34円(普通配当30円、特別配当4円)とさせていただきます。今期の期末配当においては、業績予想は未定ですが、普通配当15円(分割後)を予定しています。

株主優待制度は従来どおり保有株数に応じて「全国共通お食事券ジェフグルメカード」を贈呈いたします。

株主の皆様には、引き続きより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■ 特集

お客様とともに ～コロナウイルスへの取り組み～

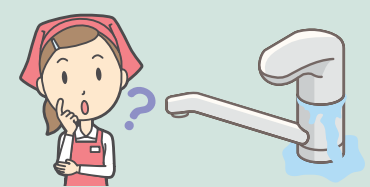


店舗営業再開時の
さまざまなトラブル
への対応

電源が入らない



水が出ない



匂いがする



Shin Maint Holdings

安全・確実な
営業再開を支援

停止期間中の定期点検・作業、
店舗再開時の技術サポート

「メンテナンス道場」
研修マニュアルの抜粋版を
作成し、お客様に配布

店舗再開チェックリスト
を提供

新型コロナウイルスの
感染拡大による環境変化

外食産業

店舗営業
停止など



メンテナンス道場の取り組み

「店舗の厨房機器や空調設備、電気設備などのメンテナンスコストを減らしたい」こうした要望にお応えするのが『メンテナンス道場』です。全国でメンテナンスサービスを展開している当社には、実際の現場で培ってきた長年のノウハウがあります。そのノウハウを活かした、実践的なメンテナンス研修を通じてトラブルの原因を取り除く知識、そして自ら修理・修繕ができるスキルを体得する場として多くの取引先に利用してもらっています。

初級プログラム(半日間)

- よく起こるトラブルの発生箇所、その原因を学びます。
- その予防措置を学びます。

メンテナンスコストの削減につながる
ベースを築いていきます。

中級プログラム(1日間)

- 広範囲な予防措置を学びます。
- 軽度なトラブルに対する修理・修繕方法を学びます。

メンテナンスコストの削減を実践する
スキルを身につけます。



店舗スタッフで
実践できる
メンテナンスの
手法を学ぶ

上記のプログラムのほかにも、企業様の要望に応じたオリジナルの研修プログラム構築も行います。